

「いい時も悪い時も」(p 56・57) を読んで。

藤原正和さんの生き方についてどのようなことを考えましたか？

普段から家族の中でもよく出でているような内容でした。これを読んで、自分が信じる人を選ぶ目と、どんなときでも信頼してもらえるような人になることが大切なんだなと思いました。ただ、父と、母の意見も聞いて、それが悪い事だなどと思いませんでした。決して悪いとは思いません！ただ、その場面において、どう何人がそう思えるでしょうか。また、離婚をしていた人は悪いのでしょうか。恨むべき対象だったのでしょうか。私は、それは思えません。離婚をしたのは結果を出せなかったから、自分の性格とか、ではあります。だから離婚していくのはあたります。それじゃなかつて信じらるる、いつのまどかかと思います。人に好かれることは大切だと思いますが、それと意識してないことも大切だと思います。藤原さんの理想は少し模範解答みたいだけではなく、いたるところに自然となるかの大変だと思いました。私は、「いい時も悪い時も、自分で見失なけず、周りを冷静に前向きに見る」という大切だと思いました。周囲に左右されず、心を持つての人の、そこの人こそ周りから信頼され応援されているのだと思います。

「いい時も悪い時も」(p 56・57) を読んで。

藤原正和さんの生き方についてどのようなことを考えましたか？

今回このエッセイを読んで家族と話し合って、自分が変わらなければ周りの人も変わらないことがわかった。ほんとははじめは周りにかわるから自分もかわると思っていましたけど、逆だとことお父さんと話していくとわかりました。そのせいで僕は自分が変わると努力していくからなので、努力をしたいです。

「いい時も悪い時も」(p.56・57)を読んで。

藤原正和さんの生き方についてどのようなことを考えましたか?

部活でもみんなが応援する中、(=やめるや
い)(?)玉子先生方に言ふたこと(?)は
書かれてます。普段はみんなの元気中
(=やる)で玉子さん、いつも人(=)といふ時でもみんな
が応援する。したくと思える人は人だと思
います。また、結果が出ると応援/がなと
は)されて、(もう人はけ)と思つて
みんなが"やつる"と玉子ちゃんをやるん("やる")
一人の時から人のために動ける人が人間的/
…人(=)と思つて。そのうなう(?)
です。お母さんはこの資料をみんな語せ
よめ、玉子さん。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

普段、この様な話をしても、レトとして子供は聞いていいのか、いけないのか？！
って返事なので、しっかりと話が出来て良かったと鬼ります。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

普段からこのような話は会話のひとつとしてはなしていません。大人の私たちには少しの経験もありますので、こういう話は大切なことだと思います。でも、ちゃんと家庭の中で本質を見抜く力をつけることや、良いこと悪いことの判断、自分が人に好かれない限りは振り向いてくれないなど、わざわざこう時間もさくのではなく、ふつうに話せることが大事だと話しました。
このお話を成功例のひとつですが、失敗したとき、成果が全くでなかった時に同じことをできるか思えるのかを語しました。日々の生活の中で話し合える環境を整えておくことも必要だなと思いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

いろんな事があり前だと思って生活している中で。

今回、このようなきっかけがあり、子供たちの考え方や、思ひが。

この時間で思える事が出来て良かたかな・と思いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

とても良い機会を今まで下さりありがとうございました。

中3にTFY 開き暮期真っ只中で親友や同僚のことを煩わしく思う時に
感情的を抱れるより親友のこれまでの白芽月月にてなりました。これから的人生で
下さる壁をのりこえれる考え方を身につけてほしいと想いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

大変心苦しいのですがなぜこの題材を選ばれたのか疑問です。

話し合うには、少し物足りなくて感じました。話し合う人間が、みんな同じ方向を向くのではなく、色々な角度から、それが何の価値観を認めあえる内容だと、もっと広げられたと思いました。とはいっても、「家族で道徳」というこの取り組みは面白いと思いました。

違う意見がある。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

三連休、世間一般ではどうだったのでしょうか。私は接客サービス業で三日間とも子供達と関わらざる事は出来ませんでした。反抗期の息子の態度に優しく接する事も出来ず、つい怒鳴ってしまう事もしばしば。。。この資料を個々に読み、私が一番共感出来たところは「人の気持ちを考えられる人」これは、私は子供が小さい頃から伝えてきた事で、そういう人にはてんやうと願っています。

でも同時に、いつもさせられたところもある。今の私にそれが出来ているんだろうか?といはくして、常に余裕がなく子供の態度に優しく向き合っているかと反省。もとおからかに接するより心がけなくては!と思いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

本当の友人というものは自分が困っている時に声をかけてくれる人。

自分の事のように考えてくる、自分も考えられる人がいると言つてこれ親としてうれしかつてます。

相手の気持ちになつて考え方大人になつてしまふと願っています。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

親以外の他人から応援してもらったり、信頼してもらえる人にはれるといいなと言いました。

藤原さんのおしゃべりのように、基本的にはあいさつや礼儀をわきまえること、やうやくをきちんと守ることは本当に大事なことだよと言いました。また周囲の人や反対の気持ちを考えて、人に優しく接したり、応援してくれる人に感謝の気持ちを持つことが大切だねと言いました。過去は変えられないが、未来は変えることができます! すべて気持ちよさだ! はその通りだねと笑いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

藤原正和さんの生き方から学んだことは、人生には何ひとつ無駄な時間も経験しないといふことでした。子供も大人もあた、過去は変えられないが、未来は変えることができる、という言葉が強く印象に残りました。この方は、スポーツ選手としての人生でおか、何も特別なやうの人ではなくてもあり得る点がいつぱいあります。ですので、家族で道徳という機会を通して、子はもちろん親である大人にも自分自身の生き方を振り返り反省したりできる良い時間だと思いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

父・母・弟・本人の4人で話し合いましたが、お題が難しくなかなか意見が出来ませんでした。しかし、時間とかけて、無理に意見を出さずに自分に例え等して相談していると、必ずと意見らしいものが出て、今後につながるものだった。とても有意義な機会となりました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

家族で話し合った事は、人生はいい時も悪い時もあり人の気持ちを考えられる人間にならなければ困っている人や落ち込んでいる人に声をかけられる様になるだろうという事です。そこには笑顔で挨拶が出来たりルールを守り正せる事が出来る事につながると思う。スポーツに勝ち負けがあるが、結果につながる中間同士の励まし合う気持ちが一番大切だと(云々意識する機会となりました)あります。ありがとうございました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

娘にはいつも周囲の人々に感謝するように言っていますが、この藤原正和さんが話を読んで、いろいろ考えることができたようです。私自身もこの話を読んで、いいお話をと思いましたし、娘とも人から応援してもらうにはどうしたらいいかという話をできました。有意義な話し合いになりました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願いします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

今回 家族みんなで有意義な時間になりました。とても良かったです。

自分の行動を見つめ直すいい機会になりました。「普段から感謝の気持ちを忘れてないのか?」など ほんとうことができました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願いします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

家族で道徳を通して、人に対する態度について話すことができます。
できました。良い取り組みだと思います。

家族の方から ※ご協力よろしくお願いします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

親以外の他人から応援してもらったり、信頼してもらえる人にされるといいねと話しました。

藤原さんのおしゃるよう、基本的にはあいさつや礼儀をわきまえることや いい言をきちんと守れる
ことは本当に大事なことですと言いました。また周囲の人や反対の気持ちを考えて人に優しく接したり、応援してくれる人に感謝の気持ちを握りこじら大切だねと言いました。過去は
変えられないが、未来は変えることができる！ すべて気の持ちようだ（は その通りだねと笑いました）